

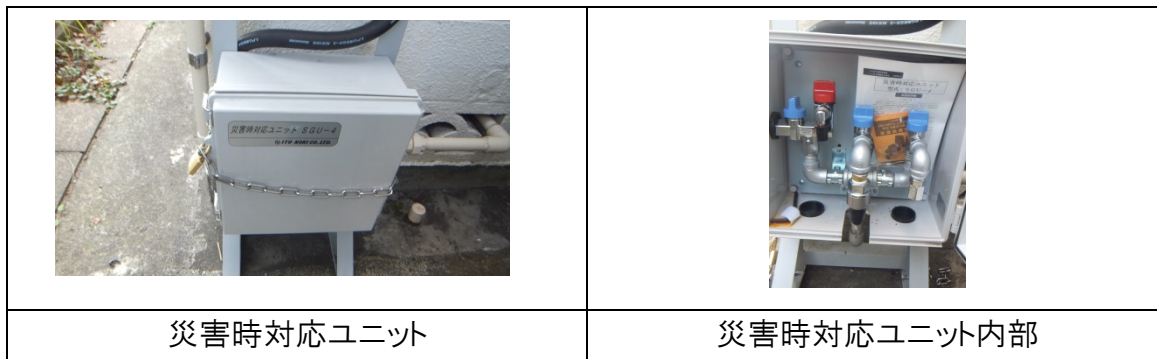
ガスかまどセットについて(中学校拠点備蓄庫生活資機材)

平成 26 年度の災害対策 LP ガスボンベ常備事業（総務局）により、中学校拠点の防災備蓄庫に配備されているガスかまどセットの接続方法が平成 25 年以前から変更になりました。

1 接続口(LPガス庫)の開錠

- (1) 従前から LP ガス供給のあった中学校（中和田中、中田中、泉が丘中、上飯田中）

LP ガスボンベ庫に外付けされている災害時対応ユニットの南京錠を「73」の鍵で開き、ガス取出し口とガスかまどセットをホースで接続して使用します。



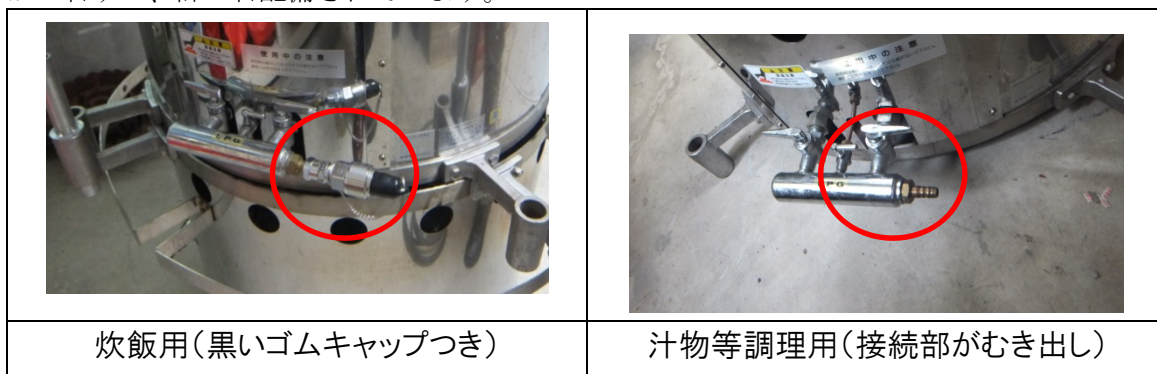
- (2) 都市ガス供給の中学校（いずみ野中学校、領家中学校）

ダイヤル錠を「073」番に合わせ LP ガスボンベ庫を開き、内部のガス取出口とガスかまどセットをホースで接続して使用します。

2 接続方法

- (1) 炊飯用資機材について

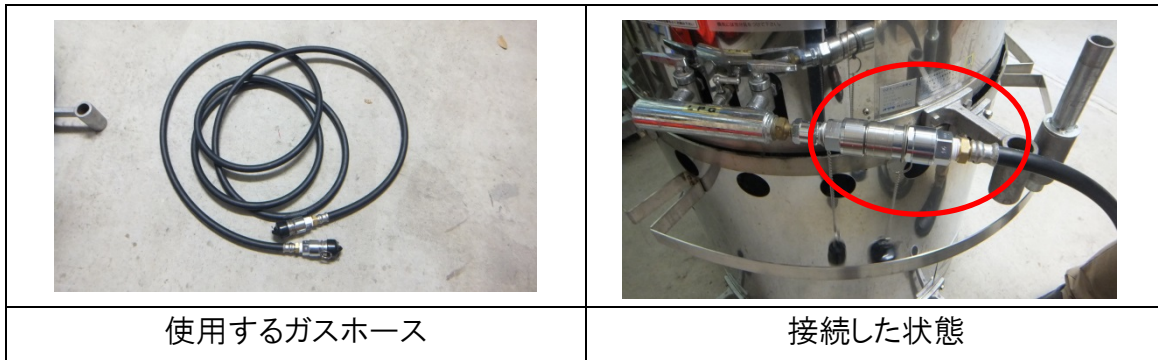
中学校拠点防災備蓄庫にはガスホースの接続口の形状が異なる炊飯用資機材（ガスかまどセット）が 1 台ずつ、計 2 台配備されています。



- (2) 炊飯用資機材⇄ガスホースの接続

ア 炊飯用ガスかまどセット

太い黒いホース（両端に黒いゴムキャップ付き）を使用します。かまどセットとホースの片端のキャップを外し接続します。



イ 汁物等調理用ガスかまどセット

ベージュ色の細いホースと同梱の機器用プラグを使用します。

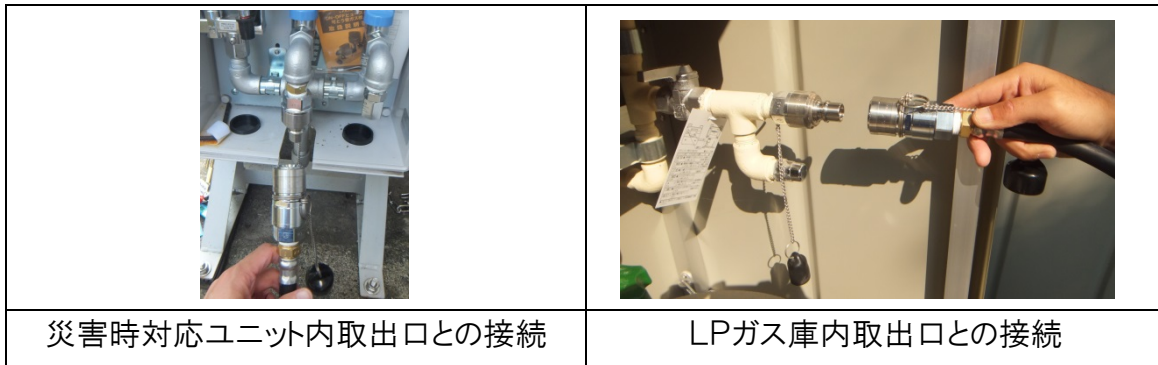
かまどセットの接続部の赤線が隠れるまでプラグを差し込み、リングで固定します。ホースの片端（金属部が見える方）をプラグに接続します。



(3) ガスホース⇄LPガス取出口の接続

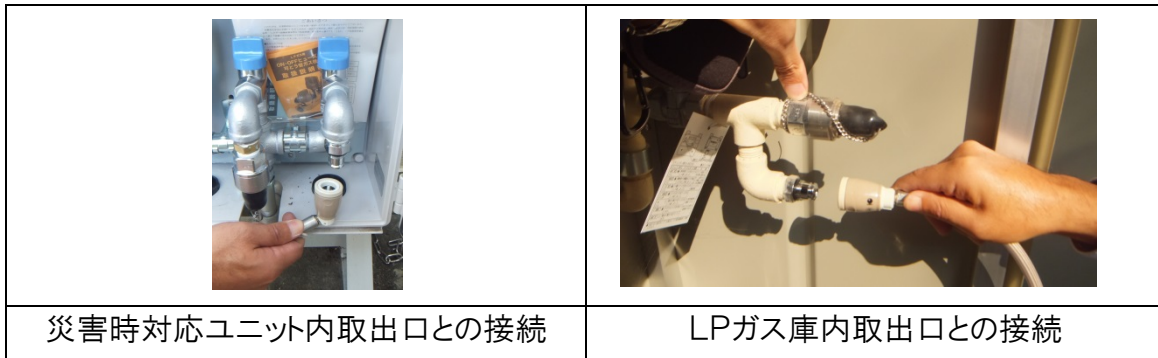
ア 炊飯用ガスかまどセット

取出口及び黒色ホースの黒色キャップを外し、接続します。



イ 汁物等調理用ガスかまどセット

取出口の金属キャップを外し、ガスホース片端の接続口（プラスチック部）と接続します。



3 点火方法

(1) ホースの空気抜き

ガスかまどセットの接続後、パイロットバーナー（かまど側の接続部）の中央の小さなコックをゆっくりと四分の一ほど開いてホース内部の空気抜きを行います（ホースが長い場合1分ほどかかります）。

※担当者をガスメーター側にも1人配置してください。流量遮断（4(2)ア参照）の際に復帰操作が必要になります。

(2) かまど内の換気

ホースの空気抜きが終わると、かまど側に陽炎状に生ガスが出ます。生ガスが出たことを確認したら一度パイロットバーナー中央のコックを閉じ、かまど内にガスが滞留しないよう換気してください。

(3) 点火

必ずパイロットバーナー上部の点火口から点火してください。着火したことを確認してから、左右の大きなコックを操作しメインバーナーに点火してください。

4 使用上の注意

(1) 発生した地震の震度（市内の気象庁発表）による使用の可否

ア 市内1か所でも震度6弱以上の地震（気象庁発表）が発生した時

出勤業者（別表）が優先順位に従い48時間以内に設備点検を行います。安全性が確認されるまではLPガスは使用しないでください。

イ 震度5強の地震が発生した時

ガスメーターの安全装置により、自動的にガスが遮断されます（ガスメーターの表示部にアルファベットが表示されます）。2の方法によりガスかまどセットを接続し、ガスメーターの復帰ボタンを押してください。漏洩等の異常が無ければ20秒後に使用可能になります。

異常があった場合は別表の支部長あてに連絡してください。

(2) ガス供給の遮断について

安全性が確認された後も、次の2つの場合には機器の仕様によってガス供給が遮断されます。いずれの場合もガスメーターの復帰ボタンを押して20秒後に使用可能になります。

ア LPガス流量が大きいため、着火後に一度ガス供給が遮断されます（ガスメーターの表示部に『OOC』と表示）。

イ 継続使用時間の設定により、40分間最大火力で使用するとガス供給が遮断されます（ガスメーターの表示部に『AOC』と表示）。

(3) その他

ア 使用する機器（かまどセット）を確実に接続した後に元栓及びガス取出口のコックを開いて使用を開始してください。使用後はコック及び元栓を閉じたあとに機器を取り外してください。

イ 防災機器のため、安全装置は一切ついていません。取扱いには十分に注意してください。

ウ 必ず屋外で使用してください。屋内での使用は一酸化炭素中毒など重篤な事態を生じます。

5 訓練への業者派遣要請

災害時におけるLPガスの活用に関する協定の規定により、別表の出勤業者に対して防災訓練参加要請書（別添様式4）を運営委員会から提出することで、訓練時に接続や使用方法等について業者による支援を受けることができます。

別表1 地域防災拠点への出動業者

拠点名	優先順位	会社名	担当者名	住所	電話番号	fax番号
中和田中学校 和泉町4062	第1位	アストモスガスリテリング(株) 横浜営業所	中島亮二	戸塚区上矢部町1974-5	811-9740	811-5461
802-1301	第2位	並木商事(株)	山口純一	泉区中田西3-2-3NMKビル2F	803-5117	801-9710
中田中学校	第3位	熊谷商事(株)	熊谷輝幸	泉区下和泉町4-17-28	802-0255	803-5888
中田北二丁目20-1	第1位	金森藤平商事(株)	般若正樹	泉区和泉町7842-1	802-7479	803-0400
803-3771	第2位	JAプロパティセンター横浜	飯嶋 晃	藤沢市高倉1526-8	0466-41-0030	0466-41-0053
泉が丘中学校	第3位	熊谷商事(株)	熊谷輝幸	泉区下和泉町4-17-28	802-0255	803-5888
和泉町2221	第1位	(有)小野商店	佐渡隼人	戸塚区上倉田町268	881-0853	881-2293
802-8797	第2位	河野商事(株)	日高憲一郎	泉区和泉町2137	802-1139	802-6412
上飯田中学校	第3位	富屋産業(有)	奥山剛志	泉区上飯田町3595-2	302-0281	302-0136
上飯田町2254	第1位	アストモスガスリテリング(株) 横浜営業所	中島亮二	戸塚区上矢部町1974-5	811-9740	811-5461
804-0445	第2位	富屋産業(有)	奥山剛志	泉区上飯田町3595-2	302-0281	302-0136
いずみ野中学校	第3位	(有)新倉商店	新倉剛	泉区上飯田町2402-1	803-5539	804-4645
和泉町6201	第1位	(株)みなとガス	前田秀幸	戸塚区上矢部町1974-5	0120-089-371	0120-458-371
804-6541	第2位	金森藤平商事(株)	般若正樹	泉区和泉町7842-1	802-7479	803-0400
領家中学校	第3位	(株)三共	平澤捷三	泉区新橋町125-8	811-5411	813-0941
領家四丁目3-1	第1位	(株)三共	平澤捷三	泉区新橋町125-8	811-5411	813-0941
811-6642	第2位	(株)コバプロ	小林健一	泉区新橋町1230	811-3219	811-7060
	第3位	金子産商(株)	渡辺三男	泉区和泉町5952	802-8346	802-5191

別表2 横浜5支部長連絡先

支部名	連絡担当者 (職・氏名) (敬称略)	郵便番号	住 所	電 話	電 話 (夜間)	災害時優先 携帯電話	対象地域
横 浜 戸 塚	支部長 佐藤 修	246-0006	関東アストモスガス(株) 横浜市戸塚区上矢部 町1974-5	045-811-9740	同 左	080-1310-8005	戸塚区、 栄区、 瀬谷区、 泉区

地域防災拠点における防災訓練参加要請書

年 月 日

様

職
要請者
氏名
連絡先

災害時におけるLPガスの活用に関する協定第9条4項の規定に基づき、次のとおり協力を要請します。

地域防災拠点名	中学校
出 動 日	平成 年 月 日 () 時 分から 時 分まで (予定)
地域防災拠点責任職	職 氏名 連絡先
備 考	